ＳＰＭ－２００エコ工法

【施工要領書】

シーカ・ジャパン株式会社

**施工仕様**



平場：ＳＰＭ－２００エコ工法（密着工法　平均厚２.０㎜）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | ＤＳプライマー・エコ | ０.１５㎏～ |
| ２ | エバーコートＳＰ－１００ | ２.０㎏ |
| ３ | ＤＳトップ・エコ　または  ＤＳトップ・ゼロ | ０.２㎏ |

立上り：ＳＰＭ－２００Ｌエコ工法（密着工法　平均厚２.０㎜）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工程 | 使用材料 | 使用量（／㎡） |
| １ | ＤＳプライマー・エコ | ０.１５㎏～ |
| ２ | エバーコートＳＰ－１００ | ２.０㎏ |
| ３ | ＤＳトップ・エコ　または  ＤＳトップ・ゼロ | ０.２㎏ |

　　※　現場の状況により異なります。

**使用材料一覧**

| 品名 | 荷姿・入目 | 配合比 | 材質 |
| --- | --- | --- | --- |
| ＤＳプライマー・エコ | １６㎏／缶 | － | １成分形ウレタン樹脂プライマー（弱溶剤） |
| エバーコートＳＰ－１００ | ３９０㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー  ＝１：１  （容積比） | ２成分形超速硬化ウレタン防水材＋トナー |
| Ａ剤　２００㎏／ドラム  Ｂ剤　１７５㎏／ドラム |
| スプレートナー | １５㎏／缶 |
| エバーコートＳＰ－１００  （小分け） | ３５．４㎏／セット | Ａ剤：Ｂ剤＋トナー  ＝１：１  （容積比） | ２成分形超速硬化ウレタン防水材＋トナー |
| Ａ剤　１８㎏／缶  Ｂ剤　１６㎏／缶 |
| スプレートナー（小分け） | １．４㎏／缶 |
| ＤＳトップ・エコ | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |
| ＤＳトップ・ゼロ | １５㎏／セット | 主剤：硬化剤  ＝２：３ | ２成分形アクリルウレタン樹脂トップコート（弱溶剤系） |
| 主　剤　６㎏／缶  硬化剤　９㎏／缶 |

**施工の流れ**

|  |  |
| --- | --- |
| 平場面：ＳＰＭ－２００エコ工法 | 立上り面：ＳＰＭ－２００Ｌエコ工法 |
|  |  |
| 下地確認・下地清掃 | |
|  |  |
| 吹付け養生 | |
|  |  |
| ＤＳプライマー・エコ塗布 | |
|  |  |
| エバーコートＳＰ－１００吹付け | |
|  |  |
| ＤＳトップ・エコまたはＤＳトップ・ゼロ塗布 | |

**施工要領**

**平場**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | ＤＳプライマー・エコ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、ＤＳプライマー・エコをローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコートＳＰ－１００吹付け |
| エバーコートＳＰ－１００Ｂ剤へスプレートナーを既定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を既定の液温になるまで加温する。  試し吹き確認後、Ａ剤・Ｂ剤からなるエバーコートＳＰ－１００を専用吹付け機を用いて、２．０㎏／㎡を均一に吹付けを行う。 |
| ３ | ＤＳトップ・エコまたはＤＳトップ・ゼロ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＤＳトップ・エコまたはＤＳトップ・ゼロを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ４ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

**立上り**

|  |  |
| --- | --- |
| 工程 | 施工方法 |
| １ | ＤＳプライマー・エコ塗布 |
| 下地処理確認後、良く清掃し、ＤＳプライマー・エコを規定の配合で混合攪拌し、ローラー等の工具で０.１５㎏～／㎡を均一に塗布する。 |
| ２ | エバーコートＳＰ－１００吹付け |
| エバーコートＳＰ－１００Ｂ剤へスプレートナーを既定の量を混合撹拌し、Ａ剤・Ｂ剤を既定の液温になるまで加温する。  試し吹き確認後、Ａ剤・Ｂ剤からなるエバーコートＳＰ－１００を専用吹付け機を用いて、２．０㎏／㎡を均一に吹付けを行う。 |
| ３ | ＤＳトップ・エコまたはＤＳトップ・ゼロ塗布 |
| 主剤・硬化剤からなるＤＳトップ・エコまたはＤＳトップ・ゼロを規定の配合で混合攪拌し、ローラー・刷毛等の工具で０.２㎏／㎡を均一にムラ無く塗布する。 |
| ４ | 養生 |
| 施工終了後、１日以上養生する。 |

|  |
| --- |
| 免責事項  ここに記載された情報およびその他の助言は、シーカの推奨する通常の条件下で適切に保管、取扱および適用された場合の製品に関するシーカの現在の知識と経験に基づいて誠実に提供されるものです。本情報は、本書で明示的に言及されている用途および製品にのみ適用されます。基材の変更など、用途のパラメータが変更された場合、または別の用途に使用する場合は、シーカ製品を使用する前にシーカの技術サービスにご相談ください。本書に記載されている情報は、製品の使用者が意図された用途や目的に対して製品をテストすることを免除するものではありません。すべての注文は、当社の現行の販売および納品条件に従って受理されます。ユーザーは、常に該当する製品の最新版の製品データシート又は製品カタログを参照する必要があり、そのコピーはリクエストに応じて提供されます。 |